

令和5年度ひたちなか市お試し移住事業業務委託

企画提案書作成要領

1. 全般的な留意事項

- (1) 契約の内容を定める仕様書（以下「契約仕様書」という）は、「令和5年度ひたちなか市お試し移住事業業務委託仕様書」（以下「仕様書」という）をもとに、プロポーザル審査の結果、優先順位の最も高かった者（以下「受託候補者」という）と協議して作成する。
- (2) 費用の見積りにあたっては、全業務を遂行し、提案内容を実現するために必要な経費を積算して提出するものとする。
- (3) 契約仕様書の確定により経費の増減の必要が生じた場合においては、受託候補者とひたちなか市において協議の上、見積価格から当該経費の増減額に相当する額を増減した金額で契約を締結するものとする。
- (4) 企画提案内容は、必ず提案者が自ら実現できる範囲で記載・提案するものとする。

2. 提案書作成上の留意事項

(1) 企画提案書

- ① 任意様式とし、原則としてA4判片面印刷とする。（図表等で必要がある場合を除く）
- ② 枚数は、添付資料を含め20枚以内とする。
- ③ 文字サイズは12ポイント以上とし、各ページにページ番号を付与すること。
- ④ 仕様書に基づき、次のア～エについて、具体的に分かりやすく記載すること。

ア 本業務内容への理解

本業務を遂行するための姿勢や基本的な考え方について記載すること。

イ 参加者への宿泊施設の提示

お試し移住事業参加者に対する、宿泊場所（市内立地施設）を提案すること。

ウ 参加者に対する移住体験メニューの提案

移住体験のメニューについて具体的な提案をすること。

エ 移住経験者との情報交換会の実施

情報交換会の実施方法等について具体的な提案をすること。